

水質監視測定及び湧水調査

報告書

平成23年度版

小金井市

目 次

1. 調査概要	
1-1. 調査件名	1
1-3. 調査場所	1
1-4. 調査実施日	3
1-5. 調査項目	3
2. 調査結果	
2-1. 井戸水調査	6
2-2. 野川調査	14
2-3. 湧水調査	16
3. 資料編	
3-1. 井戸水調査結果	29
3-2. 野川調査結果	43
3-3. 湧水調査結果	44
調査状況写真	47

1. 調査概要

1-1. 調査件名

水質監視測定及び湧水調査委託

1-2. 調査目的

- ・ 井戸水調査
井戸水の有機塩素化合物による汚染状況を監視測定する。
- ・ 野川調査
野川の自然環境の状況を把握するため監視測定する。
- ・ 湧水調査
湧水の自然環境の状況を把握するため調査する。

1-3. 調査地点

(1) 井戸水調査

調査地点は、小金井市内の井戸水 14 地点である。調査地点を表 1-1 及び図 1-1 に示す。

(2) 野川調査

調査地点は市内下流部にあたる柳橋下の 1 地点である。調査地点を表 1-1 及び図-1-1 に示す。

(3) 湧水調査

調査地点は市内の湧水 3 地点である。調査地点を表 1-1 及び図-1-1 に示す。

表 1-1 調査地点一覧表

調査内容	試料名	試料区分	所有者
井戸水調査	No.1	井戸水	貫井南町 1-24
	No.2	井戸水	中町 1-15
	No.3	井戸水	中町 2-15
	No.4	井戸水	梶野町 3-12
	No.5	井戸水	関野町 1-11
	No.6	井戸水	緑町 3-13
	No.7	井戸水	桜町 1-2
	No.8	井戸水	桜町 3-6
	No.9	井戸水	東町 1-41
	No.10	井戸水	中町 2-1
	No.11	井戸水	緑町 1-1
	No.12	井戸水	中町 3-14
	No.13	井戸水	貫井北町 5-13
	No.14	井戸水	貫井南町 2-1
野川調査	柳橋下	河川水	緑町 1-1
湧水調査	貫井神社	湧水	中町 3-14
①水質	滄浪泉園	湧水	貫井北町 5-13
②水生生物調査	美術の森緑地	湧水	貫井南町 2-1

1-4. 調査実施日

調査実施日を表 1-2 に示す。

表 1-2 調査実施日一覧表

調査内容	調査実施日		調査地点数
	回数	実施日	
井戸水調査	第 1 回	平成 23 年 7 月 19 日	14
	第 2 回	平成 23 年 9 月 26 日	
	第 3 回	平成 23 年 11 月 24 日	
	第 4 回	平成 24 年 2 月 20 日	
野川調査	第 1 回	平成 23 年 6 月 9 日	1
	第 2 回	平成 23 年 11 月 10 日	
湧水調査 ①水質②水生生物調査	第 1 回	平成 23 年 6 月 10 日	2
	第 2 回	平成 23 年 12 月 20 日	

1-5. 調査項目

(1) 井戸水調査

井戸水調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-3 に示す。

表 1-3 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	0.03 以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	0.01 以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	1 以下
水温	℃	JIS K 0102 7.2	—	—
電気伝導率	mS/m	JIS K 0102 13	—	—
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2	0.01	10 以下
鉛	mg/L	JIS K 0102 54.4	0.001	0.01
水位	m	—	—	—

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成 9 年 3 月 13 日環境庁告示第 10 号)

(2) 野川調査

野川調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-4 に示す。

表 1-4 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項 目		単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
現場測定項目	気温	°C	JIS K 0102-7.1	—	—
	水温	°C	JIS K 0102-7.2	—	—
	外観(色相)	—	JIS K 0102-8	—	—
	臭気	—	JIS K 0102-10.1	—	—
	透視度	cm	JIS K 0102-9	—	—
	流量	m ³ /sec	JIS K 0094-8	—	—
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)	—	JIS K0102 12.1	—	6.0 以上 8.5 以下
	溶存酸素 (DO)	mg/L	JIS K0102 32.1	0.5	2 以上
	生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	JIS K 0102 21	0.5	8 以下
	化学的酸素要求量 (CODMn)	mg/L	JIS K 0102 17	0.5	—
	浮遊物質 (SS)	mg/L	S46 環境庁告示第 59 号付表 8	1	100 以下
	大腸菌群数	MPN/ 100ml	S46 環境庁告示第 59 号別表 2.1(1)備考 4	1.8	—
	全窒素 (T-N)	mg/L	JIS K 0102 45.2	0.05	—
	全リン (T-P)	mg/L	JIS K 0102 46.3	0.003	—
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2 及び 43.1.1	0.01	10 以下
その他の項目	陰イオン界面活性剤 (MBAS)	mg/L	JIS K 0102 30.1.1	0.02	—
	アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	mg/L	JIS K 0102 42.2	0.01	—
	りん酸性りん (PO ₄ -P)	mg/L	JIS K 0102 46.1.1	0,003	—

環境基準値：水質汚濁に係る環境基準について(昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号)

- 1 人の健康の保護に関する環境基準
- 2 生活環境の保全に関する環境基準

(3) 湧水調査

湧水調査では、水質調査、底質生物と付着藻類の生物調査を行なった。

① 水質調査

調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-5 に示す。

表 1-5 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
気温	℃	JIS K 0102-7.1	-	-
水温	℃	JIS K 0102-7.2	-	-
外観(色相)	-	JIS K 0102-8	-	-
臭気	-	JIS K 0102-10.1	-	-
流量	m ³ /sec	JIS K 0094-8	0.001	-
水素イオン濃度(pH)	-	JIS K0102 12.1	0.1	-
電気伝導率	mS/m	JIS K 0102 13	-	-
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2	0.01	10 以下
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	0.03 以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	0.01 以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.1	0.0002	1 以下

環境基準値地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成 9 年 3 月 13 日環境庁告示第 10 号)

② 水生生物

調査方法と採取器具を表 1-6 に示す。

表 1-6 水生生物調査方法、採取器具一覧表

項目	調査方法	採取器具
底生生物	コドラート(方形枠)法(50cm×50cm)による採取 1 箇所 ホルマリン固定 肉眼及び実体顕微鏡による同定、計数、湿重量測定	コドラート、 D フレームサーバーネット
付着藻類	礫を選定、コドラート法(5cm×5cm)による採取 1 箇所 ホルマリン固定 沈殿量測定、生物顕微鏡による同定、計数	コドラート、ブラシ、洗びん

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査

井戸水の調査結果を表 2-1-1、表 2-1-2、表 2-1-3 に示す。また、検出状況を表 2-2 に、環境基準の適合状況を表 2-3 に示す。さらに平成 23 年度の平均値を表 2-4、図 2-1 に示す。

表-2-1-1 井戸水調査結果一覧 (年間)

(単位 : mg/L)

試料名	所在地	調査日	トリクロエチレン	テトラクロエチレン	1,1,1-トリクロエタン	硝酸性窒素	
No. 1	貫井南町 1-24	平成 23 年 7 月 19 日	0.0007	<0.0002	<0.0002	7.07	
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0007	<0.0002	<0.0002	6.08	
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0006	<0.0002	<0.0002	5.55	
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0009	0.0004	<0.0002	6.05	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0008	0.0004	<0.0002	6.09	
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0006	<0.0002	<0.0002	8.87	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0006	0.0004	<0.0002	5.73	
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0006	<0.0002	<0.0002	7.66	
No. 2	中町 1-15	平成 23 年 7 月 19 日	0.0010	<0.0002	<0.0002	9.94	
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0010	<0.0002	<0.0002	2.35	
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0004	<0.0002	<0.0002	3.83	
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0012	0.0004	<0.0002	1.76	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0008	0.0003	<0.0002	5.98	
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0009	<0.0002	<0.0002	4.09	
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0006	<0.0002	<0.0002	9.60	
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0010	<0.0002	<0.0002	6.78	
No. 3	中町 2-15	平成 23 年 7 月 19 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.10	
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0003	<0.0002	<0.0002	0.94	
		平成 23 年 9 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.09	
		平成 22 年 9 月 10 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.17	
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0002	0.0003	<0.0002	0.12	
		平成 22 年 11 月 12 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02	
		平成 24 年 2 月 20 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.09	
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.98	
No. 4	梶野町 3-12	平成 23 年 7 月 19 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4.30	
		平成 22 年 7 月 15 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.98	
		平成 23 年 9 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.43	
		平成 22 年 9 月 10 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.85	
		平成 23 年 11 月 24 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.38	
		平成 22 年 11 月 12 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.81	
		平成 24 年 2 月 20 日	欠 測 (湯水の為)				
		平成 23 年 2 月 9 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.27	

表-2-1-2 井戸水調査結果一覧（年間）

（単位：mg/L）

試料名	所在地	調査日	トリクロエチレン	テトラクロエチレン	1,1,1-トリクロエタン	硝酸性窒素
No. 5	関野町 1-11	平成 23 年 7 月 19 日	欠 測（濁水の為）			
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0006	0.015	0.0002	6.79
		平成 23 年 9 月 26 日	欠 測（濁水の為）			
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0010	0.014	0.0003	6.92
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0009	0.012	<0.0002	7.14
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0007	0.013	<0.0002	7.04
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0005	0.014	<0.0002	6.62
		平成 23 年 2 月 9 日	欠 測（濁水の為）			
No. 6	緑町 3-13	平成 23 年 7 月 19 日	0.0061	0.025	<0.0002	7.79
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0042	0.018	<0.0002	5.79
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0048	0.022	<0.0002	7.09
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0046	0.018	0.0002	7.75
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0022	0.018	<0.0002	7.44
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0041	0.016	<0.0002	7.53
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0012	0.018	<0.0002	7.38
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0045	0.019	<0.0002	7.51
No. 7	桜町 1-2	平成 23 年 7 月 19 日	0.0013	0.015	<0.0002	7.74
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0025	0.015	<0.0002	7.40
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0010	0.014	<0.0002	6.89
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0016	0.014	0.0002	7.45
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0011	0.012	<0.0002	7.23
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0010	0.012	<0.0002	7.30
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0008	0.013	<0.0002	7.16
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0010	0.013	<0.0002	7.33
No. 8	桜町 3-6	平成 23 年 7 月 19 日	0.0007	0.001	<0.0002	7.50
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0007	0.001	<0.0002	6.80
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0005	0.0009	<0.0002	6.85
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0009	0.0012	0.0002	7.36
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0009	0.0013	<0.0002	6.85
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0007	0.0009	<0.0002	7.62
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0004	0.0012	<0.0002	6.38
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0006	0.0012	<0.0002	6.47

表-2-1-3 井戸水調査結果一覧（年間）

(単位：
mg/L)

試料名	所在地	調査日	トリクロエチレン	テトラクロエチレン	1,1,1- トリクロエタン	硝酸性窒素
No. 9	東町 1-41	平成 23 年 7 月 19 日	0.0009	0.0030	<0.0002	6.07
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0009	0.0031	<0.0002	8.02
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0006	0.0027	<0.0002	8.31
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0012	0.0029	<0.0002	7.84
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0009	0.0029	<0.0002	8.34
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0008	0.0026	<0.0002	8.01
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0007	0.0030	<0.0002	7.65
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0009	0.0032	<0.0002	7.91
No. 10	中町 2-1	平成 23 年 7 月 19 日	0.001	0.0005	<0.0002	4.74
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0011	0.0004	<0.0002	4.38
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0007	0.0003	<0.0002	5.65
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0010	0.0007	0.0002	5.00
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0009	0.0060	<0.0002	5.62
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0009	0.0005	<0.0002	5.46
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0006	0.0004	<0.0002	6.42
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0007	0.0005	<0.0002	6.15
No. 11	緑町 1-1	平成 23 年 7 月 19 日	0.0011	0.0027	<0.0002	6.82
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0007	0.0018	<0.0002	5.07
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0008	0.0022	<0.0002	5.88
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0011	0.0022	<0.0002	6.97
		平成 23 年 11 月 24 日	0.001	0.0022	<0.0002	7.41
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0009	0.0014	<0.0002	7.24
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0007	0.0025	<0.0002	7.05
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0007	0.0019	<0.0002	7.36
No. 12	中町 3-14	平成 23 年 7 月 19 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	8.32
		平成 22 年 7 月 15 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.99
		平成 23 年 9 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.43
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0004	<0.0002	<0.0002	7.85
		平成 23 年 11 月 24 日	欠 測（濁水の為）			
		平成 22 年 11 月 12 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	6.98
		平成 24 年 2 月 20 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.41
		平成 23 年 2 月 9 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.94

表-2-1-4 井戸水調査結果一覧（年間）

（単位：mg/L）

試料名	所在地	調査日	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素
No. 13	貫井北町 5-13	平成 23 年 7 月 19 日	0.0015	0.0049	<0.0002	9.05
		平成 22 年 7 月 15 日	0.0009	0.0036	<0.0002	8.72
		平成 23 年 9 月 26 日	0.0009	0.0033	<0.0002	8.05
		平成 22 年 9 月 10 日	0.0011	0.0029	<0.0002	9.08
		平成 23 年 11 月 24 日	0.0090	0.0022	<0.0002	8.54
		平成 22 年 11 月 12 日	0.0008	0.0020	<0.0002	8.39
		平成 24 年 2 月 20 日	0.0011	0.0044	<0.0002	8.88
		平成 23 年 2 月 9 日	0.0011	0.0022	<0.0002	8.81
No. 14	貫井南町 2-1	平成 23 年 7 月 19 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.74
		平成 22 年 7 月 15 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.95
		平成 23 年 9 月 26 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.36
		平成 22 年 9 月 10 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.97
		平成 23 年 11 月 24 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.43
		平成 22 年 11 月 12 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1.18
		平成 24 年 2 月 20 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.26
		平成 23 年 2 月 9 日	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.71

No. 13 は H22 年度からの調査

表 2-2 検出状況一覧表

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素
No.1	貫井南町 1-24	4	4	2	0	4
No.2	中町 1-15	4	4	1	0	4
No.3	中町 2-15	4	1	1	0	4
No.4	梶野町 3-12	3	0	0	0	3
No.5	関野町 1-11	2	2	2	0	2
No.6	緑町 3-13	4	4	4	0	4
No.7	桜町 1-2	4	4	4	0	4
No.8	桜町 3-6	4	4	4	0	4
No.9	東町 1-41	4	4	4	0	4
No.10	中町 2-1	4	4	4	0	4
No.11	緑町 1-1	4	4	4	0	4
No.12	中町 3-14	3	0	0	0	3
No.13	貫井北町 5-13	4	4	4	0	4
No.14	貫井南町 2-1	4	0	0	0	4

No. 13 は H22 年度からの調査

表-2-3 環境基準超過状況（基準超過検体数）

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素
No.1	貫井南町 1-24	4	0	0	0	0
No.2	中町 1-15	4	0	0	0	0
No.3	中町 2-15	4	0	0	0	0
No.4	梶野町 3-12	3	0	0	0	0
No.5	関野町 1-11	2	0	2	0	0
No.6	緑町 3-13	4	0	4	0	0
No.7	桜町 1-2	4	0	4	0	0
No.8	桜町 3-6	4	0	0	0	0
No.9	東町 1-41	4	0	0	0	0
No.10	中町 2-1	4	0	0	0	0
No.11	緑町 1-1	4	0	0	0	0
No.12	中町 3-14	3	0	0	0	0
No.13	貫井北町 5-13	4	0	0	0	0
No.14	貫井南町 2-1	4	0	0	0	0

No. 13 は H22 年度からの調査

表-2-4 平成 23 年度平均値

試料名	所在地	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素
No.1	貫井南町 1-24	0.0007	0.0002	<0.0002	6.11
No.2	中町 1-15	0.0007	0.0001	<0.0002	7.34
No.3	中町 2-15	0.0001	0.0001	<0.0002	0.17
No.4	梶野町 3-12	<0.0002	<0.0002	<0.0002	3.04
No.5	関野町 1-11	0.0007	0.013	<0.0002	6.88
No.6	緑町 3-13	0.0036	0.0208	<0.0002	7.43
No.7	桜町 1-2	0.0011	0.0135	<0.0002	7.26
No.8	桜町 3-6	0.0006	0.0011	<0.0002	6.90
No.9	東町 1-41	0.0008	0.0029	<0.0002	7.59
No.10	中町 2-1	0.0008	0.0018	<0.0002	5.61
No.11	緑町 1-1	0.0009	0.0024	<0.0002	6.79
No.12	中町 3-14	<0.0002	<0.0002	<0.0002	7.72
No.13	貫井北町 5-13	0.0031	0.0037	<0.0002	8.63
No.14	貫井南町 2-1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.45
	全地点平均値	0.0009	0.0043	<0.0002	5.85

No. 13 は H22 年度からの調査

各分析項目は以下のような結果であった。

(1) トリクロロエチレン

全ての地点で環境基準を満足していた。最大値は No. 6 (第 2 回、0.0048mg/L) で、最小値は <0.0002 mg/L 未満であった。全地点の平均値は 0.0009 mg/L であり、No. 4, 12, 14 以外の 11 地点で検出された。

(2) テトラクロロエチレン

No. 6, 7 は全ての調査日で環境基準を超過していた。最大値は No. 6 (第 1 回、0.0250mg/L) で、最小値は <0.0002 mg/L 未満であった。全地点の平均値は 0.0043 mg/L であり、No. 4, 12, 14 以外の 11 地点で検出された。

(3) 1,1,1-トリクロロエタン

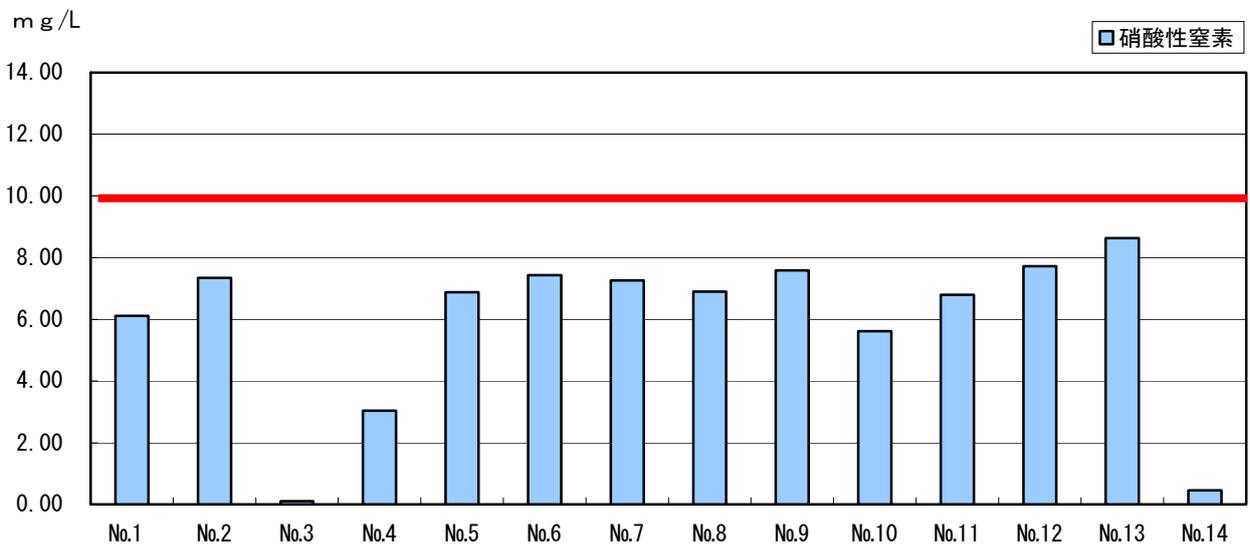
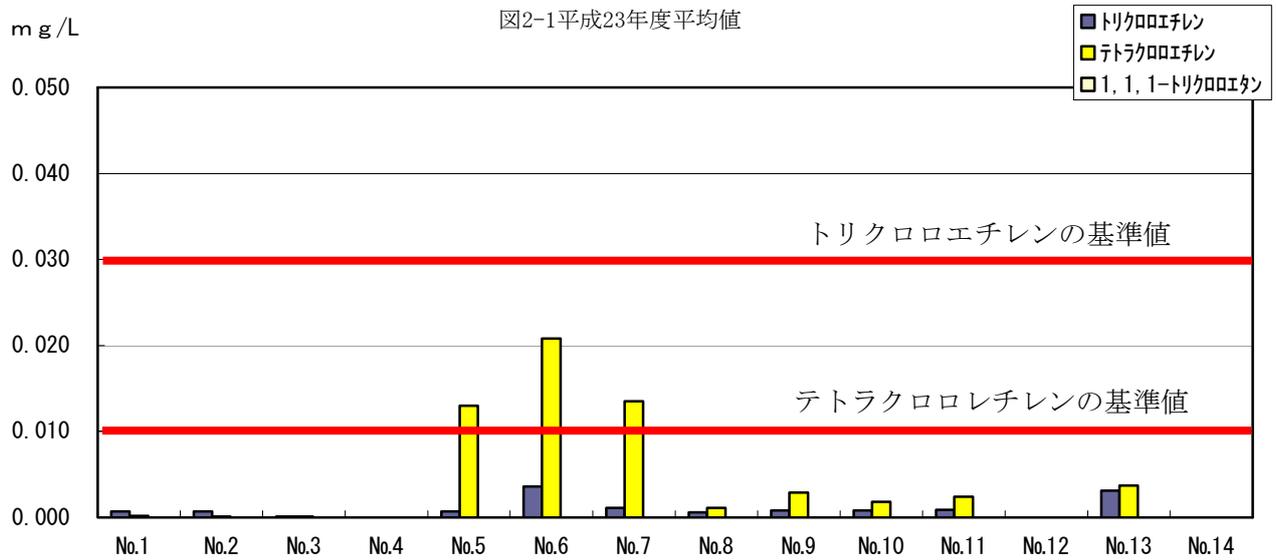
全ての地点で環境基準を満足していた。全地点で検出されなかった。

(4) 硝酸性窒素

全ての地点で環境基準を満足していた。最大値は No. 2 (第 1 回、9.94mg/L) で、最小値は <0.02 mg/L 未満であった。全地点の平均値は 5.85 mg/L 未満であった。全地点で検出された。

(5) 地域の傾向

玉川上水沿検出される傾向が見られるが、距離が近くても検出されない井戸もある。地域内での検出状況に傾向は見られなかった。



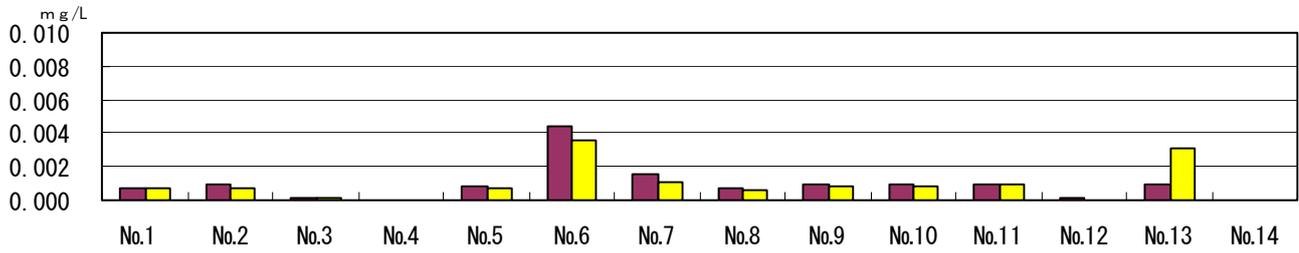
(6) 前年度との比較

平成 22 年度の調査結果と比較すると、全項目で同様の地点で検出されており、濃度も同程度かやや高めの値であった。No.5 で今年度は 1,1,1-トリクロロエタンが検出されなかった。また、No.13 は前年度から調査地点が変更されており、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、硝酸性窒素がいずれも前年度と同様の値が検出された。

図 2-2 前年度調査結果との比較

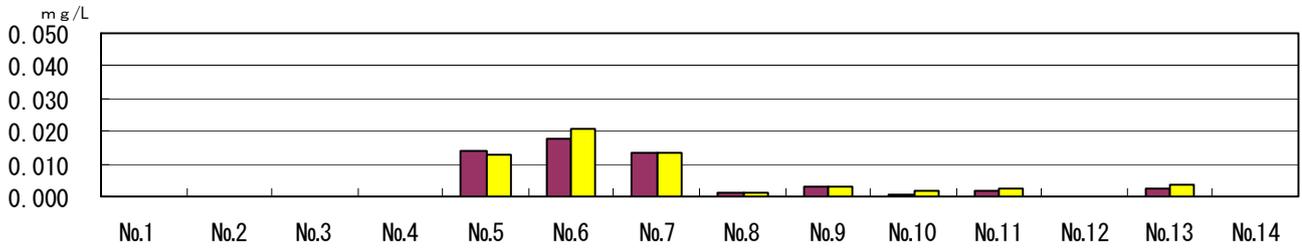
トリクロロエチレン

■ 平成22年度平均値
■ 平成23年度平均値



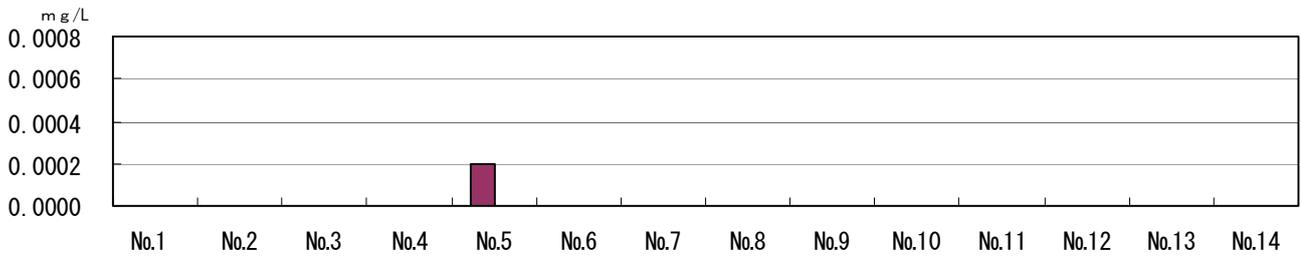
テトラクロロエチレン

■ 平成22年度平均値
■ 平成23年度平均値



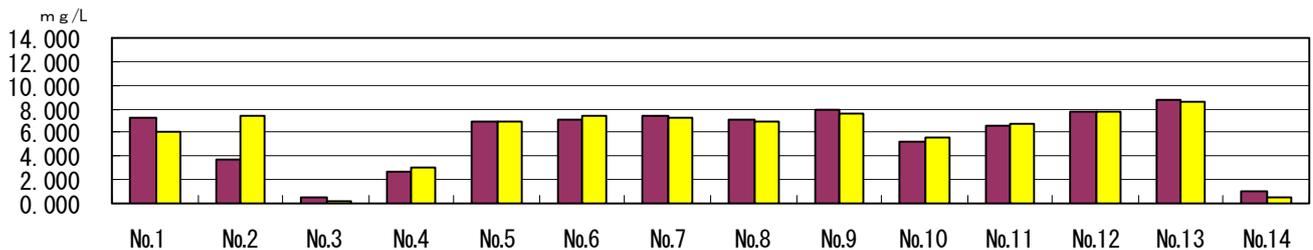
1, 1, 1, -トリクロロエタン

■ 平成22年度平均値
■ 平成23年度平均値



硝酸性窒素

■ 平成22年度平均値
■ 平成23年度平均値



2-2 野川調査

野川の水質調査は、小金井市域最下流部の柳下橋にて6月と11月に実施した。

(1) 生活環境項目

今年度の調査結果では、環境基準値（D類型）を全て満足していた。

昨年度の同時期と比較すると、pH、DO、BOD、COD、全窒素、全リンは同様の値であったが、大腸菌群数が高めの値であった。SSは低めの値となった環境基準及び昨年度調査結果との比較を表2-5に示す。

表 2-5 環境基準及び昨年度調査結果との比較（生活環境項目）

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日				
				平成 23 年 6 月 9 日	平成 22 年 6 月 3 日	平成 23 年 11 月 10 日	平成 22 年 11 月 11 日	
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)	—	6.0 以上 8.5 以下	—	7.4	7.6	7.6	7.5
	溶存酸素 (DO)	mg/L	2 以上	0.5	9.0	9.3	10.2	10.2
	生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	8 以下	0.5	0.6	0.7	<0.5	0.7
	化学的酸素要求量 (CODMn)	mg/L	—	0.5	3.0	3.1	1.0	2.6
	浮遊物質 (SS)	mg/L	100 以下	1	<1	5	4	7
	大腸菌群数	MPN/ L00ml	—	1.8	17000	13000	7900	3300
	全窒素 (T-N)	mg/L	—	0.05	3.30	5.18	7.07	7.23
	全リン (T-P)	mg/L	—	0.003	0.061	0.036	0.022	0.028

(2) 健康項目

今年度の調査結果では、環境基準を満足していた。環境基準及び昨年度調査結果との比較を表2-6に示す。

表 2-6 環境基準及び昨年度調査結果との比較（健康項目）

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日				
				平成 23 年 6 月 9 日	平成 22 年 6 月 3 日	平成 23 年 11 月 10 日	平成 22 年 11 月 11 日	
健康項目	硝酸至系及び亜硝酸性窒素	mg/L	10 以下	0.01	3.08	4.68	6.81	6.45

(3) その他の項目及び現場測定項目

昨年度の調査結果と比較すると、流量及び全水深ともにやや減少している。昨年度調査結果との比較を表 2-7 に示す。

表 2-7 昨年度調査結果との比較（その他の項目及び現場測定項目）

項目	単位	環境基準 値	定量下限 値	調査年月日				
				平成 23 年 6 月 9 日	平成 22 年 6 月 3 日	平成 23 年 11 月 10 日	平成 22 年 11 月 11 日	
そ の 他 の 項 目	陰イオン界面活性剤 (MBAS)	mg/L	—	0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	mg/L	—	0.01	0.04	0.02	0.03	0.01
	りん酸性りん (PO ₄ -P)	mg/L	—	0.003	0.006	0.008	0.006	0.006
現 場 測 定 項 目	天候	—	—	—	晴	曇	曇	晴のち曇
	気温	°C	—	—	25.7	23.1	13.5	13.5
	水温	°C	—	—	21.6	20.2	15.1	13.4
	外観(色相)	—	—	—	無色	無色	無色	淡白色
	臭気	—	—	—	弱川藻臭	微川藻臭	弱川藻臭	弱川藻臭
	透視度	cm	—	—	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
	流量	m ³ /sec	—	—	0.039	0.086	0.216	0.229
	全水深	m	—	—	0.17	0.28	0.21	0.21

2-3 湧水調査

(1) 水質調査

水質調査の調査結果を表 2-8 に示す。

6 月、12 月の調査共に前日の降雨は無く、水質は外観上で濁りなどは見られず安定していた。水温については、貫井神社で 17.3℃ (6 月)、17.2℃ (12 月)、滄浪泉園で 17.0℃ (6 月)、17.0℃ (12 月)、美術の森緑地で 17.2℃ (6 月)、16.7℃ (12 月) であった。年間変動は小さく、各調査地点ともほぼ同じ水温と言える。

外観、臭気ともいずれの調査地点で無色、無臭であり異常は見られなかった。流量については、貫井神社で 210 L/min (6 月)、336 L/min (12 月)、滄浪泉園で 42 L/min (6 月)、90 L/min (12 月)、美術の森緑地で 96 L/min (6 月)、168 L/min (12 月) であった。いずれの地点でも 12 月の流量が増加しており、昨年度の傾向と同様の結果となった。

pH については、いずれの地点でも 6.1~6.5 でやや酸性である。要因としては東京での雨水の pH が 5~6 程度であること、窒素分の酸化などが考えられる。電気伝導率については貫井神社で 21.4mS/m (6 月)、21.8 mS/m (12 月)、滄浪泉園で 16.0 mS/m (6 月)、20.3 mS/m (12 月)、美術の森緑地で 18.9 mS/m (6 月)、24.2 mS/m (12 月) であった。滄浪泉園が他の地点よりやや低めの値であった。

硝酸性窒素窒素は貫井神社で 8.04mg/L (6 月)、8.51 mg/L (12 月)、滄浪泉園で 6.13 mg/L (6 月)、8.11 mg/L (12 月)、美術の森緑地で 7.98 mg/L (6 月)、8.24 mg/L (12 月) であった。全地点環境基準を満足しているが、美術の森緑地がやや高めの傾向であった。市内には農地があり施肥により肥料中のアンモニア性窒素が酸化されて地下水へと移行して硝酸性窒素となっている可能性が考えられる。

トリクロロエチレンは貫井神社で 0.0007mg/L (6 月)、0.0007mg/L (12 月)、滄浪泉園で 0.0008mg/L (6 月)、0.0006mg/L (12 月)、美術の森緑地で <0.0002mg/L (6 月)、<0.0002 mg/L (12 月) であり、全地点環境基準を満足していた。

テトラクロロエチレンは貫井神社で 0.0022mg/L (6 月)、0.0022mg/L (12 月)、滄浪泉園で 0.0005mg/L (6 月)、0.0005mg/L (12 月)、美術の森緑地で 0.0003mg/L (6 月)、0.0003 mg/L (12 月) であり、貫井神社が他の地点より高い値であった。また、全地点とも環境基準を満足していた。

1,1,1-トリクロロエタンは全地点で不検出 (<0.0002 mg/L) であった。以上の結果で留意すべき点としては、硝酸性窒素の濃度が高くなると生態系への影響が懸念される。また、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンは自然界には存在しない物質で過去の人為的汚染によるものである。土壌中で長期の残留性があり、微生物分解作用も時間がかかるため、今後も継続的な監視が必要と考えられる。

表2-8-1 湧水水質調査結果一覧

調査項目	調査地点 単位	貫井神社				環境基準	定量 下限値
		平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日		
採取日	-	平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日	-	
採取時刻	-	13:50	11:20	10:15	9:27	-	
天候	-	曇り	晴	晴	晴	-	
気温	℃	24.2	20.8	9.8	10.8	-	-
水温	℃	17.3	17.4	16.9	17.2	-	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-	-
流量	L/min	210	306	336	852	-	-
pH	-	6.1	6.1	6.2	6.2		0.1
電気伝導率	mS/m	21.4	27.1	21.8	20.5		
硝酸性窒素	mg/L	8.04	5.83	8.51	8.33	10	0.01
トリクロエレン	mg/L	0.0007	0.0006	0.0007	0.0011	0.03	0.0002
テトラクロエレン	mg/L	0.0022	0.0019	0.0022	0.0018	0.01	0.0002
1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1	0.0002

表2-8-2 湧水水質調査結果一覧

調査項目	調査地点 単位	滄浪泉園				環境基準	定量 下限値
		平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日		
採取日	-	平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日	-	
採取時刻	-	15:30	10:25	9:40	10:26	-	
天候	-	曇り	晴	晴	晴	-	
気温	℃	23.2	22.8	7.1	10.6	-	-
水温	℃	17.0	17.0	16.5	17.0	-	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-	-
流量	L/min	42	60	90	132	-	-
pH	-	6.4	6.5	6.4	6.3		0.1
電気伝導率	mS/m	16.0	16.3	20.3	19.0		
硝酸性窒素	mg/L	6.13	5.23	8.11	7.29	10	0.01
トリクロエレン	mg/L	0.0008	0.0005	0.0006	0.0015	0.03	0.0002
テトラクロエレン	mg/L	0.0005	0.0003	0.0005	0.0005	0.01	0.0002
1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1	0.0002

表2-8-3 湧水水質調査結果一覧

調査項目	調査地点 単位	美術の森緑地				環境基準	定量 下限値
		平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日		
採取日	-	平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日	-	
採取時刻	-	14:45	9:20	11:15	11:13	-	
天候	-	曇り	晴	晴	晴	-	
気温	℃	23.3	19.5	9.8	11.5	-	-
水温	℃	17.2	17.4	16.7	16.9	-	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-	-
流量	L/min	96	132	168	144	-	-
pH	-	6.3	6.4	6.4	6.3		0.1
電気伝導率	mS/m	18.9	20.2	24.2	18.2		
硝酸性窒素	mg/L	7.98	8.98	8.24	7.88	10	0.01
トリクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	0.03	0.0002
テトラクロエチレン	mg/L	0.0003	0.0004	0.0003	0.0005	0.01	0.0002
1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1	0.0002

表2-9 底生生物調査結果一覧表

No.	門名	綱名	目名	科名	和名	学名	黄井神社		清波果園		美術の森緑地		注目種		
							6/10 個体数	12/20 湿重量	6/10 個体数	12/20 湿重量	6/10 個体数	12/20 湿重量	環境省RL	東京都RL	
1	扁形動物門	渦虫綱	順列目	サンカクアタマウズムシ科	ナミオズムシ	<i>Dugesia japonica</i>	20	0.056	3	0.004	1	0.001			
2	環形動物門	腹足綱	腹足目	カワニナ科	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	1	0.085							
3	環形動物門	ミズシロ綱	オヨギミズ目	オヨギミズ科	オヨギミズ	LUMBRICULIDAE	66	0.3	92	0.338	10	0.069	79	0.428	
4			イナミズ目	イナミズ科	イナミズ	ENCHYTRAIDEAE									
5					イナミズ	<i>Limnodrilus</i>					1	0.002	8	0.013	
6					イナミズ	<i>Branchiura sowerbyi</i>			1	0.024					
7					イナミズ	TUBIFICIDAE	21	0.015	54	0.038	18	0.021	5	0.009	
8					ツリミズ目	LUMBRICIDAE	2	0.112							
9					ツリミズ科	MEGASCOLECIDAE	1	0.047							
10	ヒル綱	無節綱	無節目	イシビル科	シマシビル	<i>Dina lineata</i>	14	0.349	16	0.402					
11	節足動物門	軟甲綱	ワラシムシ目	ワラシムシ科(等)	ワラシムシ	<i>Aesalus hitemandoffi hilgendorfi</i>	331	0.926	202	0.484	2	0.009	16	0.029	
12			エビ目	ズマエビ科	カワシマズマエビ	<i>Neocaridina</i>			41	1.347	10	0.775			
13					ワラガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	3	4.048	10	0.513					
14					ワラガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>	1	0.296			1	0.044			
15	昆虫綱	カガロウ目(辟蕪目)	カガロウ科	コカガロウ科	フタバカガロウ	<i>Cloeon</i>									
16					シロハコカガロウ	<i>Baetis thermicus</i>	1	0.002	32	0.042					
17					トンボ目(蜻蛉目)	<i>Sieboldius albardae</i>	2	0.003							
18					オニヤンマ科	<i>Anatagaster sieboldii</i>	15	0.09	6	0.002	27	0.409	14	0.336	
19					オアシカワガタ科	<i>Nemoura</i>					13	0.01			
20					クダシヤマダヒケラ	<i>Tinodes</i>	3	0.003	1	0.001					
21					ナガレトビケラ科	<i>Rhyacophila nigrocephala</i>	4	0.013							
22					カクツトビケラ科	<i>Lepidostoma</i>	78	0.273	12	0.012	9	0.012			
23					ケトビケラ科	<i>Gnaga orientalis</i>	5	0.051	37	0.098			6	0.003	
24					コエクリトビケラ科	<i>Apatania</i>	3	0.006							
25					ガランボ科	<i>Nippoptilula</i>	34	0.769	1	0.217	1	0.034			
26					ホソカ科	<i>Disa</i>	15	0.009	1	0	1	0.001	3	0.002	
27					ユスリカ科	<i>Macropalopia</i>	18	0.015			15	0.027	313	0.194	
28						<i>Pentaneurini</i>	115	0.124			18	0.009			
29						<i>Brillia</i>	3	0.003			3	0.003			
30						<i>Corynoneura</i>	3	0							
31						<i>Heretrissocladatus</i>	21	0.006			111	0.015			
32						<i>Parametricnemus</i>			1	0			3	0	
33						<i>Chironomus</i>					12	0.015			
34						<i>Cryptochironomus</i>					6	0.003			
35						<i>Paratendipes</i>					102	0.039			
36						<i>Polypedium</i>			3	0.001	93	0.012	27	0.009	
37						<i>Sergentia</i>	28	0.007			99	0.249	30	0.009	
38						<i>Stictochironomus</i>	114	0.021			36	0.009	144	0.033	
39						<i>Micropeetra</i>	39	0.03			479	1.738	663	0.754	
40						<i>Stimulium</i>	937	3.508	468	5.933	133	1.805	55	0.383	
							合計4門 6綱 13目 25科 40種類	25		19		15		0	1

※個体数/0.25㎡、湿重量/g/0.25㎡

※環境省RL:「鳥類、爬虫類、両生類及びその他の無脊椎動物のレッドリストの見直しについて」(環境省、2007)および「哺乳類、汽水、淡水魚類、昆虫類、植物及び植物のレッドリストの見直しについて」における対象種(環境省、2006)

※東京都RL:「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)東京都レッドリスト」(東京都環境局、2010)の、北多摩における対象種

※外来種:「外来生物法」(2004)における指定種および要注外来生物

(2) 底生生物

1) 確認状況

2 回の調査により、貫井神社で 29 種類、浪浪泉園で 21 種類、美術の森緑地で 17 種類、合計 40 種類の底生生物が確認された。種類数は貫井神社が最も多く、美術の森緑地が最も少なかった。

目別の確認種類数を表 2-10 に示す。

表 2-10 底生生物目別確認種類数

綱名	目名	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	小計
渦虫綱	順列目	1	1	1	1
腹足綱	盤足目	1	0	0	1
ミズ綱	オヨギミズ目	1	1	0	1
	イトミズ目	1	2	3	4
	ツリミズ目	2	0	0	2
ヒル綱	無吻蛭目	1	0	0	1
軟甲綱	ワラジムシ目	1	1	1	1
	エビ目	1	3	0	3
昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	1	1	0	2
	トンボ目(蜻蛉目)	2	1	1	2
	カワゲラ目(セキ翅目)	0	0	1	1
	トビケラ目(毛翅目)	5	1	1	5
	ハエ目(双翅目)	12	10	9	16
	合計	29	21	17	40

個体数および湿重量について、2 回の調査の平均値を比較すると、貫井神社では 0.25 m²当たりの個体数が 708 個体と最も多かった。滄浪泉園は 300 個体、美術の森緑地は 409 個体で、貫井神社に較べて少なかった。

湿重量では滄浪泉園が 3.87g/0.25 m²と最も多く、貫井神社が 2.62g/0.25 m²、美術の森緑地で 0.57g/0.25 m²となり、美術の森緑地は湿重量が少なかった。

滄浪泉園では 1 個体の湿重量が大きいアメリカザリガニおよびカワリヌマエビ属が採集されたことで、湿重量が多くなった。貫井神社ではミズムシが優占していたこと、比較的大きなシマイシビルが採集されたことなど、それぞれの分類群が平均的に採集されたことで湿重量が多くなった。なお、美術の森緑地ではオニヤンマが湿重量の大半を占めた。

優占種を見ると貫井神社ではミズムシ、滄浪泉園ではカワリユスリカ属および美術の森緑地ではボカシヌマユスリカ属が優占していた。滄浪泉園と美術の森緑地では、上位 3 種までユスリカ類が占めていた。

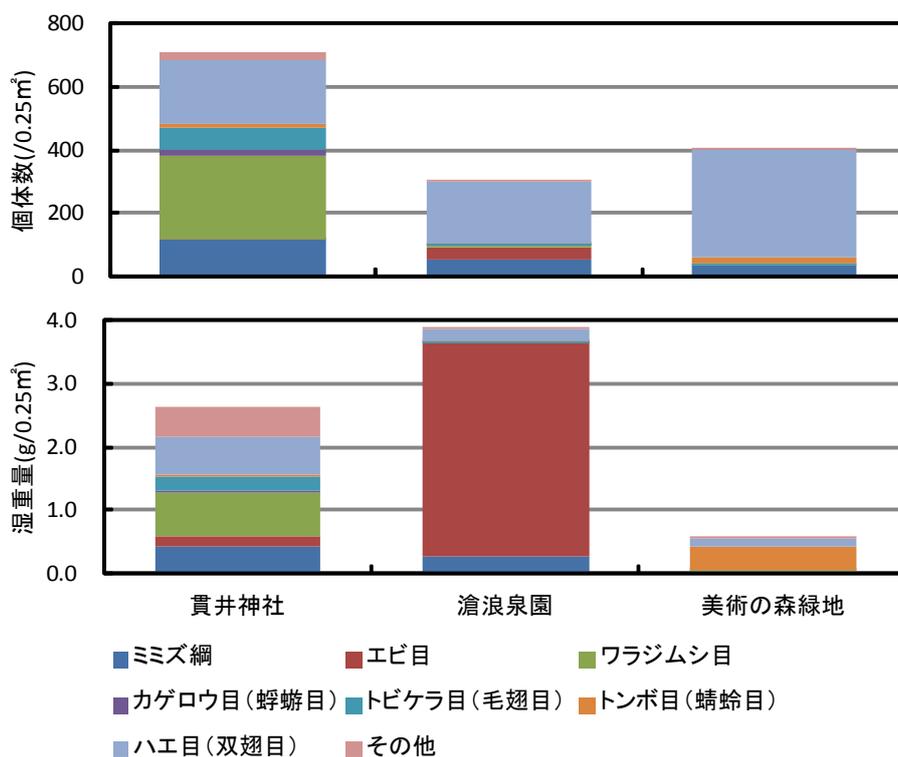


図 2-3 底生生物の分類群別個体数および湿重量
※6月と12月の平均値

表 2-11 底生生物の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地
優占1位	ミズムシ	カワリユスリカ属	ボカシヌマユスリカ属
	266.5	51.0	157.5
優占2位	オヨギミズ科	アシマダラユスリカ属	ナガスネユスリカ属
	79.0	49.5	72.5
優占3位	ヤマトヒメユスリカ族	ハモンユスリカ属	キリカキケバネエリユスリカ属
	57.5	46.5	55.5

※上段は種類名、下段は2季の平均個体数を示す。

湧水環境では水質にかかわらずきれいな水の指標種から汚い水の指標種まで出現することが多く、一般河川の水質判定の手法をそのまま流用することは出来ない。本調査においても、各地点でミズムシやシマイシビル、アメリカザリガニなどの汚い水の指標種が確認されたが、その一方で、ナミウズムシ、サワガニ、ムナグロナガレトビケラなど、きれいな水の指標種も確認されていることから、比較的良好な水質が保たれているものと考えられる。

・貫井神社

貫井神社では6月には25種類、12月には15種類、合計29種類が確認された。確認種ではミズムシ、オヨギミズ科、ナガスネユスリカ属等が多く確認された。また、トビケラ目の確認が5種類と多かった。6月にはミズムシ、ユスリカ類およびカクツツトビケラ属が多かったが、12月にはナミウズムシ、シロハラコカゲロウおよびグマガトビケラ属等が多く見られた。

・滄浪泉園

滄浪泉園では6月に19種類、12月に8種類、合計21種類が確認された。湧水からすぐに池につながっているため、カワリヌマエビ属およびアメリカザリガニが確認された。6月にはユスリカ類等が多く、12月にはオヨギミズ科が多く確認された。

滄浪泉園で確認されたカワリヌマエビ属はミナミヌマエビの可能性が高いが、当該地域はミナミヌマエビの自然分布地域よりも東に位置し、在来の移入と考えるよりも、外来種である可能性が非常に高いと考えられる。この属については、国内への移入状況がハッキリしないため、種の同定は現在出来ず、西日本のミナミヌマエビも外来種に置き代わっている可能性が指摘されている。

・美術の森緑地

美術の森緑地では6月に15種類、12月に11種類、合計17種類が確認された。美術の森緑地では、他の地点では見られなかったオナシカワゲラ属が確認された。6月にはボカシヌマユスリカ属などのユスリカ類、オナシカワゲラ属等が多く確認され、12月にはイトミミズ科およびオニヤンマ等が多く確認された。

2) 注目種・外来種

注目種として、サワガニが東京都レッドリストにおける留意種に該当した。サワガニは滄浪泉園において確認された。

「外来生物法」による指定種は確認されなかった。なお、アメリカザリガニが要注意外来生物に該当した。アメリカザリガニは滄浪泉園において確認された。

注目種の選定基準を表 2-12 に、外来種の選定基準を表 2-13 に示す。

表 2-12 注目種の選定基準

選 定 基 準	
①	「鳥類、爬虫類、両生類及びその他の無脊椎動物のレッドリストの見直しについて」（環境省. 2006）及び 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物 I 及び植物 II のレッドリストの見直しについて」（環境省. 2007）における 絶滅危惧 I A 類（CR）、絶滅危惧 I B 類（EN）、絶滅危惧 II 類（VU）、 準絶滅危惧（NT）、情報不足（DD）
②	「東京都の保護上重要な野生生物種（本土部） 東京都レッドリスト 2010 年版」（東京都環境局. 2010）の北多摩地域における 絶滅危惧 I A 類（CR）、絶滅危惧 I B 類（EN）、絶滅危惧 II 類（VU）、 準絶滅危惧（NT）、情報不足（DD）、留意種

表 2-13 外来種の選定基準

選 定 基 準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（2004. 法律 78）における 特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物 および要注外来生物

(3)付着藻類

1)確認状況

2回の調査により、貫井神社で12種類、滄浪泉園で31種類、美術の森緑地で20種類、合計38種類が確認された。種類数では滄浪泉園が最も多く、貫井神社が最も少なかった。

紅藻類のカワモズク科の一種（シャントランシア期）は、主にカワモズク類の生活史において一時期に共通してみられる体のつくりを指すもので、形態的に種を分ける特徴が乏しく、カワモズク類以外の分類群である可能性もあるが、比較的良好に見られるため、便宜的に呼称されている。カワモズク類であることを確認するためには冬季に形成される配偶体を採集することで種まで同定することができるが、12月調査に配偶体が確認されなかったため、ここではカワモズク科(シャントランシア期)とした。

各地点別の確認種類数を表 2-14 に示す。

表 2-14 付着藻類の調査地点別確認種類数

綱名	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	小計
藍藻綱	0	3	0	3
紅藻綱	1	1	0	1
珪藻綱	11	26	19	32
緑藻綱	0	1	1	2
合計	12	31	20	38

各地点の細胞数を2回の調査の平均値で比較すると、滄浪泉園が約534万/25 cm²と最も多かった。貫井神社は約64万/25 cm²、美術の森緑地は約54万/25 cm²とほぼ同程度だった。

分類群別の割合を見ると貫井神社は紅藻綱が約7割で、3割が珪藻綱だった。滄浪泉園は約6割が紅藻綱で、4割が珪藻綱、藍藻綱と緑藻綱が若干を占めていた。美術の森緑地では珪藻綱が約9割と最も多く、緑藻綱が1割を占めていた。

各地点別の分類群別細胞数および細胞数の割合を図2-4に示す。

優占種を見ると、貫井神社および滄浪泉園では紅藻綱のカワモズク科(シャントランシア期)、美術の森緑地では珪藻綱のツメケイソウ属が優占していた。

地点別の優占種を表2-15に示す。

珪藻類の指標性から見ると、ほぼ全てがきれいな水域にしか出現できない弱汚濁耐性種で、ニセコアミケイソウ *Thalassiosira bramaputrae*、オビケイソウ属 *Fragilaria elliptica* およびササノハケイソウ属 *Nitzschia amphibia* が中汚濁耐性種であった。これらのことから、3地点とも汚濁のない良好な水質にあると考えられる。

滄浪泉園では珪藻類の出現種類数が多かった。採集環境が池の流入口付近であったことから、イチモンジケイソウ属 *Eunotia* 属などの湿地環境に出現する分類群も確認された。

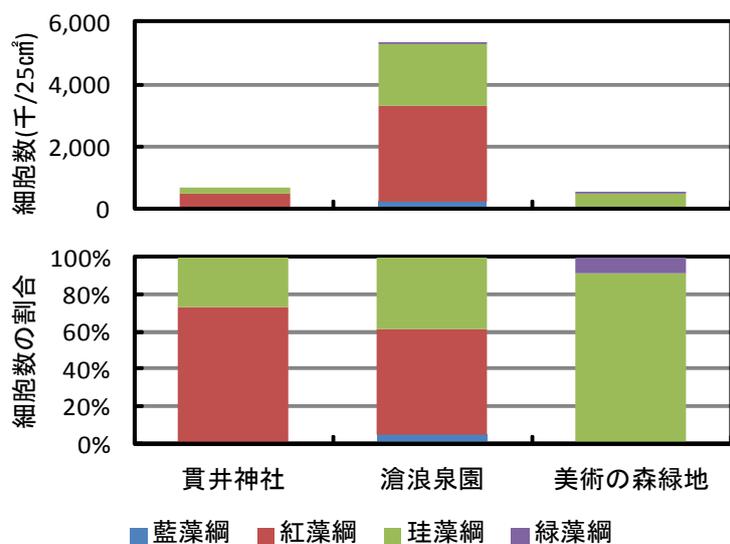


図 2-4 付着藻類の分類群別細胞数および細胞数の割合
 ※6月と12月の平均値

表 2-15 付着藻類の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地
優占1位	紅藻綱 カワモズク科 (シャントランシア期)	紅藻綱 カワモズク科 (シャントランシア期)	珪藻綱 ツメケイソウ属
	464,340	3,070,000	213,600
優占2位	珪藻綱 コメツブケイソウ属	珪藻綱 ツメケイソウ属	珪藻綱 コメツブケイソウ属
	95,050	373,500	113,550
優占3位	珪藻綱 ツメケイソウ属	珪藻綱 ツメケイソウ属の一種	緑藻綱 ヒビミドロ属の一種
	49,125	371,500	47,500

※上段は種類名、下段は2季の平均個体数(/25 cm³)を示す。

2) 注目種・外来種

今回の調査では注目種に該当する種は確認されなかったが、カワモズク属で環境省レッドデータブックの準絶滅危惧種などに該当する種が東京でも報告されている。

外来種に該当する種は確認されなかった。

注目種の選定基準を表 2-16 に、外来種の選定基準を表 2-17 に示す。

表 2-16 注目種の選定基準

選定基準	
①	「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物 I 及び植物 II のレッドリストの見直しについて」（環境省、2007）における絶滅危惧 I A 類（CR）、絶滅危惧 I B 類（EN）、絶滅危惧 II 類（VU）、準絶滅危惧（NT）、情報不足（DD）
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト 2010 年版」（東京都環境局、2010）の北多摩地域における絶滅危惧 I A 類（CR）、絶滅危惧 I B 類（EN）、絶滅危惧 II 類（VU）、準絶滅危惧（NT）、情報不足（DD）、留意種

表 2-17 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（2004. 法律 78）における特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物および要注意外来生物

資 料 編

3-1 井戸水調査結果

No. 1 貫井南町1-24

	調査日時		調査項目	単位	H23. 7. 19 9:40	H22. 7. 15 9:30	H23. 9. 26 9:50	H22. 9. 10 9:34	H23. 11. 24 10:10	H22. 11. 12 14:42	H24. 2. 20 10:05	H23. 2. 9 9:35	環境基準値
	調査日時	単位											
現場測定項目	天候	-	雨時々曇	-	晴のち曇	曇のち雨	曇のち晴	晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-
	気温	℃	26.5	30.0	18.8	26.0	13.0	15.6	4.2	3.0	-	-	
	水温	℃	20.4	21.2	19.2	19.3	17.0	18.3	16.6	17.2	-	-	
	外観	-	無色透明	淡茶透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	弱硫化水素臭	弱硫化水素臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.0	6.5	6.2	6.3	6.4	6.4	6.3	6.4	6.4	6.4	-
	電気伝導率	mS/m	21.1	23.3	21.9	23.3	23.1	23.9	22.3	23.7	-	-	
	トリクロエチレン	mg/L	0.0007	0.0007	0.0006	0.0009	0.0008	0.0006	0.0006	0.0006	0.0006	0.0006	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0004	0.0004	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L	7.07	6.08	5.55	6.05	6.09	8.87	5.73	7.66	10以下	-		

No. 2 中町1-15

	調査日時		調査項目	単位	H23. 7. 19 11:25	H22. 7. 15 10:51	H23. 9. 26 11:10	H22. 9. 10 10:55	H23. 11. 24 11:25	H22. 11. 12 10:33	H24. 2. 20 11:30	H23. 2. 9 11:18	環境基準値	
	調査日時	単位												
現場測定項目	天候	-	雨時々曇	-	晴のち曇	曇のち雨	曇のち晴	晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-	
	気温	℃	25.0	31.2	19.0	27.2	18.8	16.8	16.4	17.2	8.6	5.4	-	
	水温	℃	17.2	17.2	17.4	17.5	16.4	17.2	16.4	17.2	16.0	16.2	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.1	6.7	6.3	7.0	6.3	6.1	6.3	6.1	6.2	6.7	6.7	-
	電気伝導率	mS/m	19.6	16.9	14.5	18.0	18.4	14.7	18.4	14.7	21.6	19.6	19.6	-
	トリクロロエチレン	mg/L	0.0010	0.0010	0.0004	0.0012	0.0008	0.0009	0.0008	0.0009	0.0006	0.0010	0.0010	0.03以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0004	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L	9.94	2.35	3.83	1.76	5.98	4.09	5.98	4.09	9.60	6.78	6.78	10以下	

No. 4 梶野町3-12

	調査日時		調査項目	単位	H23. 7. 19 13:55	H22. 7. 15 13:46	H23. 9. 26 14:05	H22. 9. 10 13:43	H23. 11. 24 14:35	H22. 11. 12 13:38	H24. 2. 20	H23. 2. 9 13:44	環境基準値	
	調査日時	単位												
現場測定項目	天候	-	雨時々曇	-	曇のち曇	曇のち晴	曇のち雨	曇のち晴	晴	晴	欠測	雪のち晴	-	
	気温	℃	25.5	30.3	17.8	28.1	14.8	19.5	14.8	19.5		7.3	-	
	水温	℃	20.7	19.2	18.5	19.4	15.3	16.2	15.3	16.2		13.1	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明		無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭		無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0		>50.0	>50.0	-
	pH	-	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.4		8.3	-	
	電気伝導率	mS/m	24.0	22.9	22.1	23.2	21.7	22.0	21.7	22.0		21.2	-	
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0.03以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下		
硝酸性窒素	mg/L	4.30	2.98	2.43	2.85	2.38	2.81	2.27	2.81	2.27	2.27	10以下		

No.5 関野町1-11

調査項目	調査日時		単位	H23.7.19	H22.7.15	H23.9.26	H22.9.10	H23.11.24	H22.11.12	H24.2.20	H23.2.9	環境基準値
	調査日時	単位										
現場測定項目	天候	-			曇のち晴		曇のち晴	晴	晴	晴		-
	気温	°C			30.2		29.5	16.0	16.8	8.9		-
	水温	°C			18.7		17.8	16.9	17.7	17.0		-
	外観	-			無色透明		無色透明	無色透明	無色透明	無色透明		-
	臭気	-			無臭		無臭	無臭	無臭	無臭		-
	透視度	cm			>50.0		>50.0	>50.0	>50.0	>50.0		-
	pH	-			6.5		6.5	6.2	6.3	6.4		-
	電気伝導率	mS/m			24.0		24.6	24.0	24.9	23.0		-
	トリクロエチレン	mg/L			0.0006		0.0010	0.0009	0.0007	0.0005		0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L			0.015		0.014	0.012	0.013	0.014		0.01以下
1,1,1-トリクロエタン	mg/L			0.0002		0.0003	<0.0002	<0.0002	<0.0002		1以下	
硝酸性窒素	mg/L			6.79		6.92	7.14	7.04	6.62		10以下	
調査項目												

No. 6 緑町3-13

調査項目	調査日時		単位	H23. 7. 19 13:45	H22. 7. 15 13:31	H23. 9. 26 13:50	H22. 9. 10 13:32	H23. 11. 24 14:20	H22. 11. 12 13:28	H24. 2. 20 13:45	H23. 2. 9 13:34	環境基準値	
	調査項目	単位											
現場測定項目	天候	-		雨時々曇	晴のち曇	曇のち雨	曇のち晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-	
	気温	℃		26.3	30.3	18.9	30.5	15.7	19.6	9.2	9.0	-	
	水温	℃		16.9	17.2	17.3	17.1	16.9	17.5	17.2	17.1	-	
	外観	-		無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-		無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm		>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-		7.4	7.2	7.3	7.3	7.4	7.5	7.5	7.5	7.2	-
	電気伝導率	mS/m		31.0	34.4	34.8	35.6	35.2	34.9	33.5	33.5	35.0	-
	トリクロロエチレン	mg/L		0.0061	0.0042	0.0048	0.0046	0.0022	0.0041	0.0041	0.0012	0.0045	0.03以下
	テトラクロロエチレン	mg/L		0.025	0.018	0.022	0.018	0.018	0.018	0.016	0.018	0.019	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L		7.79	5.79	7.09	7.75	7.44	7.53	7.38	7.38	7.51	10以下	

No.7 桜町1-2

調査項目	調査日時		単位	H23.7.19 13:30	H22.7.15 13:15	H23.9.26 13:35	H22.9.10 13:15	H23.11.24 13:30	H22.11.12 13:14	H24.2.20 13:30	H23.2.9 13:18	環境基準値	
	調査項目	単位											
現場測定項目	天候	-		雨時々曇	晴	曇のち雨	曇のち晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-	
	気温	℃		26.7	30.5	19.9	30.6	16.7	18.9	12.5	9.9	-	
	水温	℃		16.9	16.9	17.4	17.0	16.5	17.3	17.0	16.9	-	
	外観	-		無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-	
	臭気	-		無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	透視度	cm		>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-	
	pH	-		6.6	6.6	6.5	6.7	6.6	6.6	6.8	6.4	-	
	電気伝導率	mS/m		25.0	27.8	27.8	28.3	28.3	28.1	27.5	28.1	-	
	トリクロロエチレン	mg/L		0.0013	0.0025	0.0010	0.0016	0.0011	0.0010	0.0010	0.0008	0.0010	0.03以下
	テトラクロロエチレン	mg/L		0.015	0.015	0.014	0.014	0.012	0.012	0.013	0.013	0.013	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L		<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L		7.74	7.40	6.89	7.45	7.23	7.30	7.16	7.33	7.33	10以下	

No.8 桜町3-6

	調査日時		調査項目	単位	H23.7.19 14:15	H22.7.15 14:10	H23.9.26 11:50	H22.9.10 11:41	H23.11.24 13:45	H22.11.12 11:20	H24.2.20 14:35	H23.2.9 14:06	環境基準値	
	調査日時	単位												
現場測定項目	天候	-	雨時々曇	-	晴	曇のち晴	晴	晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-	
	気温	℃	26.0	30.0	18.2	26.5	16.1	16.3	16.1	16.3	9.9	7.0	-	
	水温	℃	17.7	17.8	18.7	18.3	17.3	18.3	17.3	18.3	17.2	17.2	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.1	7.2	6.1	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.3	6.3	-
	電気伝導率	mS/m	20.9	23.0	23.9	25.3	23.5	25.2	23.5	25.2	22.6	23.4	23.4	-
	トリクロエチレン	mg/L	0.0007	0.0007	0.0005	0.0009	0.0009	0.0009	0.0009	0.0009	0.0007	0.0004	0.0006	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0010	0.0010	0.0009	0.0012	0.0013	0.0009	0.0013	0.0009	0.0012	0.0012	0.0012	0.01以下
1,1,1-トリクロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L	7.50	6.80	6.85	7.36	6.85	7.62	6.85	7.62	6.38	6.47	6.47	10以下	
調査項目														

No.9 東町1-41

	調査日時		調査項目	単位	H23.7.19 11:40	H22.7.15 11:30	H23.9.26 11:28	H22.9.10 11:11	H23.11.24 11:45	H22.11.12 10:47	H24.2.20 11:50	H23.2.9 11:36	環境基準値	
	調査日時	単位												
現場測定項目	天候	-	雨時々曇	-	曇のち曇	曇のち雨	晴	晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-	
	気温	°C	25.3	31.5	18.7	30.5	18.0	18.6	11.1	16.8	16.9	8.5	-	
	水温	°C	18.1	18.2	18.2	18.5	16.9	17.7	16.8	16.8	16.9	16.9	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.0	6.6	6.0	6.3	6.3	6.3	6.4	6.3	6.3	6.2	6.2	-
	電気伝導率	mS/m	18.9	21.2	20.8	21.2	21.3	30.6	20.9	21.2	21.2	21.2	21.2	-
	トリクロエチレン	mg/L	0.0009	0.0009	0.0006	0.0012	0.0009	0.0008	0.0007	0.0009	0.0008	0.0007	0.0009	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0030	0.0031	0.0027	0.0029	0.0029	0.0026	0.0030	0.0032	0.0030	0.0032	0.0032	0.01以下
1,1,1-トリクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L	6.07	8.02	8.31	7.84	8.34	8.01	7.65	7.91	7.91	7.91	7.91	10以下	

No. 10 中町2-1

調査項目	調査日時		単位	H23. 7. 19 15:17	H22. 7. 15 11:02	H23. 9. 26 14:50	H22. 9. 10 14:30	H23. 11. 24 15:40	H22. 11. 12 14:05	H24. 2. 20 15:20	H23. 2. 9 14:42	環境基準値	
	調査項目	単位											
現場測定項目	天候	-	-	雨時々曇	晴のち曇	曇のち雨	晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-	
	気温	°C	-	25.8	31.5	18.2	29.0	13.4	19.8	9.7	9.7	-	
	水温	°C	-	17.8	17.8	17.6	17.9	16.7	17.7	16.7	17.1	-	
	水位	m	-	14.20	13.92	13.20	14.35	13.6	12.92	14.5	13.87	-	
	外観	-	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	-	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	-	6.4	6.8	6.1	6.3	6.2	6.5	6.1	6.2	6.2	-
	電気伝導率	mS/m	-	16.9	18.2	20.9	19.8	19.9	26.7	19.7	19.7	19.7	-
	トリクロロエチレン	mg/L	-	0.0010	0.0011	0.0007	0.0010	0.0009	0.0009	0.0009	0.0006	0.0007	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	-	0.0005	0.0004	0.0003	0.0007	0.0006	0.0006	0.0005	0.0004	0.0005	0.01以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L	-	4.74	4.38	5.65	5.00	5.62	5.46	6.42	6.15	6.15	10以下	
調査項目													

No. 11 緑町1-1

調査項目	調査日時		単位	H23.7.19 15:00	H22.7.15 14:45	H23.9.26 14:25	H22.9.10 14:17	H23.11.24 14:55	H22.11.12 13:54	H24.2.20 14:55	H23.2.9 14:25	環境基準値	
	調査項目	単位											
現場測定項目	天候	-	-	雨時々曇	晴のち曇	曇のち雨	晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-	
	気温	°C	25.8	29.8	17.8	29.8	29.8	14.1	19.3	10.3	9.5	-	
	水温	°C	17.6	17.7	18.0	17.8	17.0	17.0	17.7	17.0	17.0	-	
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.1	6.4	6.2	6.2	6.3	6.2	6.2	6.4	6.2	6.2	-
	電気伝導率	mS/m	18.8	18.3	20.7	21.7	21.1	20.9	21.1	21.1	21.1	21.2	-
	トリクロエチレン	mg/L	0.0011	0.0007	0.0008	0.0011	0.0010	0.0009	0.0010	0.0009	0.0007	0.0007	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	0.0027	0.0018	0.0022	0.0022	0.0022	0.0022	0.0022	0.0014	0.0025	0.0019	0.01以下
	1,1,1-トリクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	6.82	5.07	5.88	6.97	7.41	7.24	7.41	7.24	7.05	7.36	10以下

No. 12 中町3-14

調査項目	調査日時		単位	H23. 7. 19 10:30	H22. 7. 15 10:13	H23. 9. 26 15:10	H22. 9. 10 10:23	H23. 11. 24	H22. 11. 12 10:08	H24. 2. 20 10:55	H23. 2. 9 10:40	環境基準値
	調査日時	単位										
現場測定項目	天候	-	-	雨時々曇	晴のち曇	曇のち雨	晴		晴	晴	雪のち晴	-
	気温	°C	-	26.2	31.4	18.0	27.8		14.6	8.0	4.5	-
	水温	°C	-	17.5	18.2	17.7	17.5		17.6	15.9	16.3	-
	水位	m	-	10.40	10.30	9.60	10.49		9.82	10.50	10.53	-
	外観	-	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明		無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	-	無臭	無臭	無臭	無臭		無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	-	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0		>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	-	5.9	6.2	5.8	5.9		5.9	6.1	5.9	-
	電気伝導率	mS/m	-	21.5	24.8	23.7	25.4		23.2	22.3	25.3	-
	トリクロロエチレン	mg/L	-	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0004		<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	-	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L	-	8.32	7.99	7.43	7.85		6.98	7.41	7.94	10以下	

No. 13 貫井北町5-13

調査項目	調査日時		単位	H23.7.19 9:20	H22.7.15 9:15	H23.9.26 9:20	H22.9.10 9:15	H23.11.24 9:30	H22.11.12 9:11	H24.2.20 9:25	H23.2.9 9:18	環境基準値	
	調査日時	単位											
現場測定項目	天候	-	-	雨時々曇	晴のち曇	曇のち雨	晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-	
	気温	°C	-	25.5	29.0	18.8	26.0	10.8	12.1	3.0	2.8	-	
	水温	°C	-	17.6	17.4	18.0	17.7	17.1	17.8	17.1	17.3	-	
	水位	m	-	12.90	12.60	12.00	12.80	12.30	11.55	14.00	12.73	-	
	外観	-	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	-	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	-	6.1	6.5	6.2	6.6	6.3	6.2	6.3	6.3	6.3	-
	電気伝導率	mS/m	-	22.1	23.9	22.2	24.3	23.9	23.8	23.4	23.4	23.7	-
	トリクロロエチレン	mg/L	-	0.0015	0.0009	0.0009	0.0011	0.0009	0.0008	0.0011	0.0011	0.0011	0.03以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	-	0.0049	0.0036	0.0033	0.0029	0.0022	0.0020	0.0044	0.0022	0.0022	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
硝酸性窒素	mg/L	-	9.05	8.72	8.05	9.08	8.54	8.39	8.88	8.81	8.81	10以下	

No. 14 貫井南町2-1

調査項目	調査日時		単位	H23.7.19 9:58	H22.7.15 9:53	H23.9.26 10:07	H22.9.10 10:05	H23.11.24 10:35	H22.11.12 9:45	H24.2.20 10:25	H23.2.9 10:20	環境基準値
	調査項目	単位										
現場測定項目	天候	-	-	雨時々曇	晴のち曇	曇のち雨	晴	晴	晴	晴	雪のち晴	-
	気温	°C	25.8	31.0	18.9	26.9	17.5	15.0	8.0	3.2	-	-
	水温	°C	17.7	17.9	17.9	17.7	17.1	17.8	17.1	16.9	-	-
	外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.3	7.2	7.3	7.3	7.6	7.5	7.6	7.4	7.4	-
	電気伝導率	mS/m	29.5	34.8	32.5	35.8	32.9	35.2	31.3	35.3	35.3	-
	トリクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.03以下
	テトラクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
硝酸性窒素	mg/L	0.74	0.95	0.36	0.97	0.43	1.18	0.26	0.71	0.71	10以下	

3-2 野川調査結果

野川 柳下橋

	調査項目	試料名	H23. 6. 9	H22. 6. 3	H23. 11. 10	H22. 11. 11	環境基準 (D類型)
		単位	9 : 30	9 : 30	9 : 30	9 : 30	
現場測定項目	天候	℃	晴	曇	曇	晴れのち曇	-
	気温	℃	25.7	20.2	13.5	13.5	-
	水温	℃	21.6	20.2	15.1	13.4	-
	外観	-	無色	無色	無色	淡白色	-
	臭気	-	弱川藻臭	微川藻臭	弱川藻臭	微川藻臭	-
	透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	採取水深・採取位置	-	表層	表層・流心	表層	表層・流心	-
	流量	m ³ /sec	0.039	0.086	0.216	0.229	-
	全水深		0.17	0.28	0.21	0.21	
調査項目	水素イオン濃度(pH)	-	7.4	7.6	7.6	7.5	6.0以上~8.5以下
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.6	0.7	<0.5	0.7	8以下
	化学的酸素消費量(COD _{Mn})	mg/L	3.0	3.1	1.0	2.6	-
	浮遊物質(SS)	mg/L	<1	5	4	7	100以下
	溶存酸素(DO)	mg/L	9.0	9.3	10.2	10.2	2以上
	全りん(T-P)	mg/L	0.061	0.036	0.022	0.028	-
	全窒素(T-N)	mg/L	3.30	5.18	7.07	7.23	-
	りん酸性りん(PO ₄ -P)	mg/L	0.006	0.008	0.006	0.006	-
	陰イオン界面活性剤(MBAS)	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	-
	アンモニウム性窒素(NH ₄ -N)	mg/L	0.04	0.02	0.03	0.01	-
	大腸菌群数	MPN/100ml	17000	13000	7900	3300	-
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	3.08	4.68	6.81	6.45	10以下	

環境基準値：水質汚濁に係る環境基準について（昭和46年12月28日環境庁告示第59号）

1. 人の健康の保護に関する環境基準
2. 生活環境の保全に関する環境基準

3-3 湧水水質調査結果

表2-8-1 湧水水質調査結果

調査項目	調査地点	貫井神社				環境基準値
	単位					
採取日	-	平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日	-
採取時刻	-	13:50	11:20	10:15	9:27	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	24.2	20.8	9.8	10.8	-
水温	℃	17.3	17.4	16.9	17.2	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.0035	0.005	0.0056	0.014	-
pH	-	6.5	6.1	6.2	6.2	-
電気伝導率	mS/m	29.3	27.1	21.8	20.5	-
硝酸性窒素	mg/L	8.04	5.83	8.51	8.33	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0007	0.0006	0.0007	0.0011	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0022	0.0019	0.0022	0.0018	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

表2-8-2 湧水水質調査結果

調査項目	調査地点	滄浪泉園				環境基準値
	単位					
採取日	-	平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日	-
採取時刻	-	15:30	10:25	9:40	10:26	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	23.2	22.8	7.1	10.6	-
水温	℃	17.0	17.0	16.5	17.0	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.00075	0.001	0.0015	0.003	-
pH	-	6.7	6.5	6.4	6.3	-
電気伝導率	mS/m	18.2	16.3	20.3	19.0	-
硝酸性窒素	mg/L	6.13	5.23	8.11	7.29	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0008	0.0005	0.0006	0.0015	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0003	0.0005	0.0005	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

表2-8-3 湧水水質調査結果

調査項目	調査地点	美術の森緑地				環境基準値
	単位					
採取日	-	平成23年6月10日	平成22年6月10日	平成23年12月20日	平成22年12月10日	-
採取時刻	-	14:45	9:20	11:15	11:13	-
天候	-	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	23.3	19.5	9.8	11.5	-
水温	℃	17.2	17.4	16.7	16.9	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	cm	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.0016	0.002	0.0028	0.002	-
pH	-	6.4	6.4	6.4	6.3	-
電気伝導率	mS/m	22.3	20.2	24.2	18.2	-
硝酸性窒素	mg/L	7.98	8.98	8.24	7.88	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	0.03以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0004	0.0003	0.0005	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境省告示第10号）

4. 環境基準

- ・ 水質汚濁に係る環境基準
環境基本法（平成5年法律第91号）第16条による公共用水域の水質汚濁に係る環境上の条件につき、人の健康を保護し及び生活環境を保全するうえで維持する事が望ましい基準
- ・ 生活環境の保全に関する環境基準
河川水質の環境基本法第16条による生活環境の保全に関する環境基準は、pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数の5項目について、指定水域類型ごとに設定されている。本調査対象の野川はD類型に指定されている。
- ・ 人の健康の保護に関する環境基準
環境基本法第16条による人の健康の保護に関する基準は、表3-2の通りに全ての公共用水域について設定されている。

河川（湖沼を除く）

表3-1生活環境の保全に関する環境基準

項目 類型	利用目的の 適応性	基準値					参考水域
		水素イオン 濃度（pH）	生物化学的 酸素要求量 （BOD）	浮遊物質 量（SS）	溶存酸素量 （DO）	大腸菌群数	
AA	水道1級 自然環境保全及 びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN /100mL以下	秋川
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下 の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN /100mL以下	平井川
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L以下	25mg/L以下	5mg/L以上	5,000MPN /100mL以下	残堀川
C	水産3級 工業用水1級及 びD以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L以下	50mg/L以下	5mg/L以上	—	三沢川
D	工業用水2級 農業用水及びE の欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L以下	100mg/L以下	2mg/L以上	—	仙川
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L以下	ごみ等の浮遊 が認められないこと	2mg/L以上	—	—

※基準値は日間平均値

表-3-2 人の健康保護に関する環境基準

項目	基準値
カドミウム	0.003mg/l以下
全シアン	検出されないこと。
鉛	0.01mg/l以下
六価クロム	0.05mg/l以下
砒素	0.01mg/l以下
総水銀	0.0005mg/l以下
アルキル水銀	検出されないこと。
P C B	検出されないこと。
ジクロロメタン	0.02mg/l以下
四塩化炭素	0.002mg/l以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/l以下
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l以下
トリクロロエチレン	0.03mg/l以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l以下
チウラム	0.006mg/l以下
シマジン	0.003mg/l以下
チオベンカルブ	0.02mg/l以下
ベンゼン	0.01mg/l以下
セレン	0.01mg/l以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l以下
ふっ素	0.8mg/l以下
ほう素	1mg/l以下
1, 4-ジオキサン	0.05mg/l以下

調査状況写真

湧水調査



貫井神社

平成22年6月10日

試料採取



底生動物



付着藻類

滄浪泉園

平成22年6月10日

試料採取



底生動物



付着藻類



美術の森緑地

平成22年6月10日

試料採取



底生動物

付着藻類



アメリカザリガニ



オニヤンマ(幼虫)



カワリヌマエビ



水質監視測定及び湧水調査報告書

平成24年3月発行

小金井市環境部環境政策課

〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号

042-387-9817 (ダイヤルイン)